

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	モンキーポッド輪			
○保護者評価実施期間	令和7年2月		～	令和7年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	24
○従業者評価実施期間	令和7年2月		～	令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達が安心して楽しんで通えることを第一に考え、柔軟に設定を変更しながら取り組んでいます。	当施設では、1～5歳のお子さま一人ひとりの発達段階に合わせ、基本的に小集団での活動を行っています。個々の課題や次のステップを目指すために、必要に応じて個別の設定を設け、支援を進めることもあります。 また、自分の思いや希望を伝える力を育むため、「○○したい」といった表現があった際には、活動内容を柔軟に変更しながら受け止め、伝えた思いが実現できる体験を積み重ねられるよう心がけています。	職員の配置については、お子さまの人数や特性に応じて調整を行っていますが、個別支援が多く必要なクラスでは、十分な配置が難しい場合もあります。今後も、よりきめ細やかな支援ができるよう、状況に応じた適切な職員配置に努めてまいります。
2	児童発達支援計画の作成・支援のにあたって、毎回のご利用後に子ども達の日々の様子をお伝えし、保護者の方からもご家庭などのご様子やお気持ちをお伺いしています。いただいたお話を大切にしながら、支援に活かしていけるよう心がけています。	当施設は送迎サービスを行っていないため、ご利用の際には毎回、保護者の皆様と直接お会いしてお話する時間を大切にしています。お迎えの際には、写真をご覧いただきながら、お子様のその日の様子をお伝えしています。また、日々お話しできる機会が多いので、ご家庭でのご様子や、保育園・幼稚園での出来事などもお伺いしています。	ご利用後のお時間には限りがあり、他のご利用者さまもいらっしゃるため、十分にお話しできない場合もございます。今後は今の取り組みに加えて、個別にお話しできる機会を設け、必要に応じてご案内させていただいています。保護者の皆さまが、安心してご相談いただけるよう、これからも環境づくりに努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムや家族の皆様が参加できる研修会、情報提供の機会が十分に確保できていない。	これまで職員数が限られていたため、日々の療育活動に注力することが精一杯でした。そのため、専門的な知識を十分にお伝えできる状況にはありませんでした。	開所から3年目を迎え、職員や利用者さまが増えたことにより、少しずつニーズに応じた支援ができる体力が整ってきました。今後は、家族支援プログラムの実施や、会報を通じた発達課題についての情報提供を行っていく予定です。
2	定期的な情報発信が不足している点や、必要な訓練がきちんと行われているかが明確でない。	Instagramでの発信や避難訓練等はこれまで実施していましたが、保護者様への周知が十分ではありませんでした。	Instagramでは保護者様向けのアカウントを開設し、個人情報への配慮をしながら、施設の活動や重要な情報を発信しています。加えて、毎月の会報誌を発行することで、避難訓練をはじめとする行事や必要な情報を提供する機会を設けていきます。
3	地域での他施設の子ども達と活動する機会が、十分に設けられていない。	地域活動に関しては、まだ必要性を十分に精査できていない部分があります。安全面での配慮が難しく、実施に向けた検討が進んでいないこともあります。	今後できる形で地域活動を進める方法を模索していきたいと考えています。